

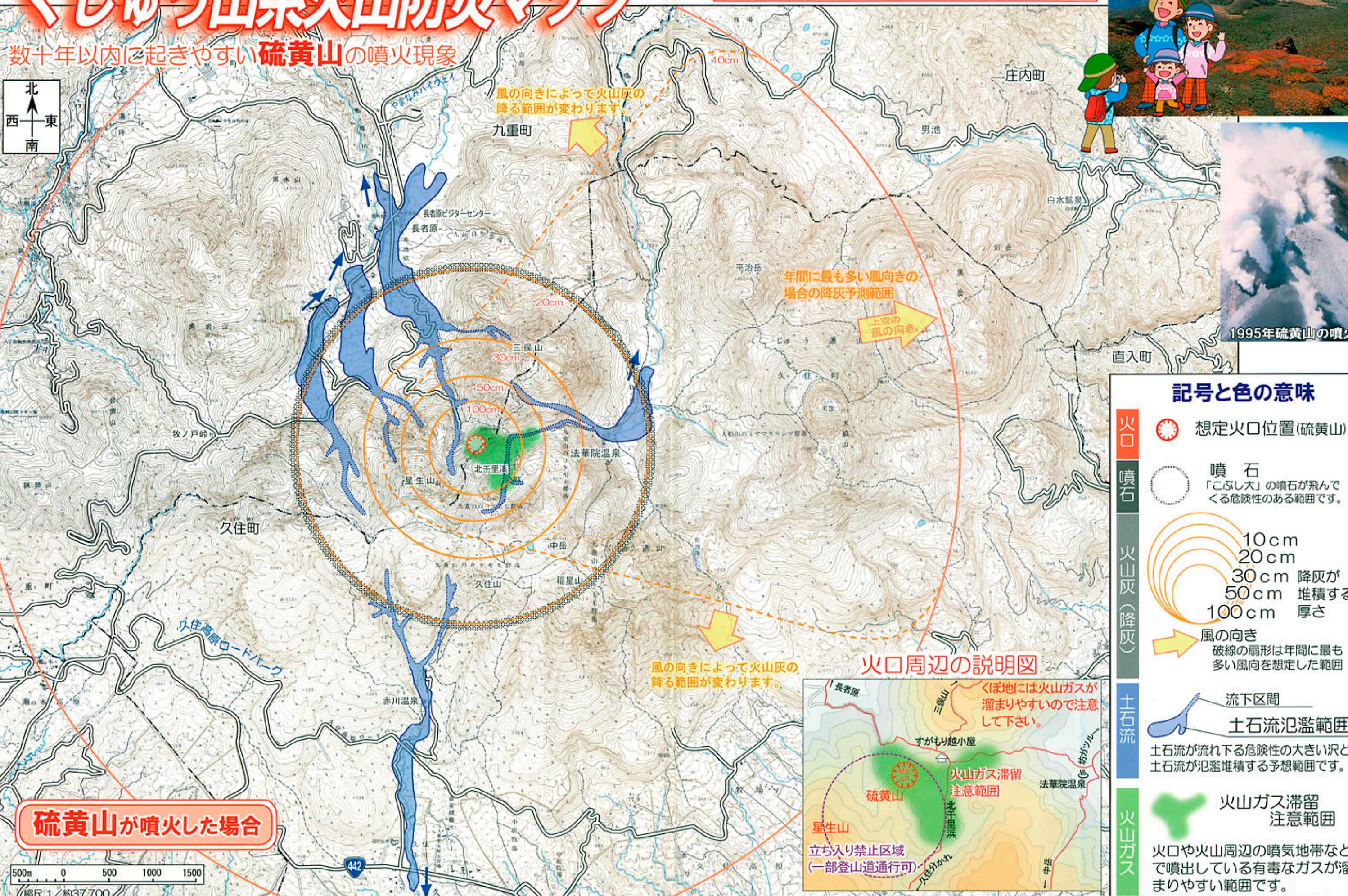
~もしもの噴火に備えて~

くじゅう山系火山防災マップ

数十年以内に起きやすい硫黄山の噴火現象



火山の異常を見つけるときの通報先
大分地方気象台 097-532-2247
福岡管区気象台 火山監視・情報センター 092-725-3606



噴火現象の説明

数十年以内に起きやすい噴火現象

かさんばい 火山灰 (降灰)

どせきりゅう 土石流

噴火すると、火山灰が火口から放出されます。多くの火山灰は上空の風に流れて風下側に降り積もります。

災害から身を守るには
灰が積もる程度の木造家屋は倒壊する可能性があります。30cm程度積もる木造家屋は倒壊する可能性があります。また、呼吸器に悪影響を及ぼすため、ぬれタオルやマスクを用いて灰を吸い込むないようにしましょう。

かさん ふん 噴石
せき 石

1991年・庄内町噴火

1991年・東山原噴火

1990年・北千重噴火

2000年・有坂山

1995年・大船山噴火

1995年・北千重噴火

1995年・北千重噴火